

質問順位	11	質問者	福井雅章議員	
件名	項目	要旨		メモ
1. 病院行政		<p>1. 地域医療構想モデル推進区域の中空知圏域設定について</p> <p>1. 滝川市立病院経営強化プランに基づき、病院全体で同プランの目標達成に向けて努める中、新たに地域医療構想モデル推進区域に中空知圏域が設定されたことにより、国と道が伴走支援や取り組みを行うとある。安定した病院経営を目指すために、どのような支援を求めていくのか構想などを伺う。</p> <p>また、国が積極的に行うとした、伴走支援における地域医療介護総合確保基金の優先配分と、個別医療機関の再編統合に対する上乗せの財政支援について、市立病院として新たな財源確保対策の取り組みとしてどのような支援が期待できるかを伺う。</p>		
2. 教育行政		<p>1. 学校における教職員の働き方改革について</p> <p>1. 教育職員業務改善推進プランには、教職員の時間外勤務を月45時間以内、年間で360時間以内を目標にするとある。本市は改善傾向にはあるが、今年度において月平均の時間外勤務を45時間以上超過した教職員が全体の約34%、80時間以上の超過については全体の約1割おり、100時間を超える教職員の存在も確認した。</p> <p>一部の職員に業務が集中しないような取り組みを進めるともあるが、具体的な方策と実施の効果や課題等があれば伺う。また、教職員が心身の健康を確保し、授業等に集中して子どもにしっかりと向き合う時間を持つことは重要である。特に過度な時間外勤務に対して早急な手立てが必要と考えるが、市はさらに踏み込んだ施策をする考えがあるのかを伺う。</p>		

質問順位	11	質問者	福井 雅章 議員	
件名	項目	要旨		メモ
		<p>2. 複数顧問を配置したり、活動時間や休養日などを設定し、部活動指導に関わる負担軽減に注力していると推察する。部活動顧問の複数化に係る指導・助言、外部コーチ等の活用推進による実績と増員予定などを伺う。</p> <p>また、小・中学校において部活動の地域移行に取り組むなか、協議や引継ぎなどで教職員の時間外勤務が増大することを憂慮している。教職員に対する地域移行に係る実務等の軽減対策について考えを伺う。</p>		
		<p>3. 令和6年度教育行政執行方針には、市は教職員の業務改善推進プランに基づき、教職員に対するIT機器等の更新・整備をして効率的に校務を行える環境を整えるとあるが、実施状況と今後の展開を伺う。</p>		